

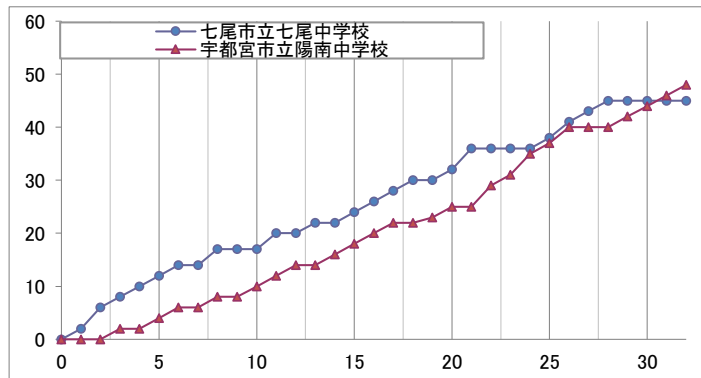


2017 ALL JAPAN JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL

第47回全国中学校バスケットボール大会

大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会																
会場	那覇市民体育館																
日時	2017年8月24日(木)	9:30															
コート	NAコート 第1試合																
カテゴリ	女子決勝トーナメント1回戦																
主審	比嘉 涼太	(沖縄)															
副審	松永 雄平	(長崎)															
TEAM A	TEAM B																
七尾 (石川県)	45 ●	陽南 (栃木県) 48 ○															
	<table border="1"> <tr><td>17</td><td>1st</td><td>8</td></tr> <tr><td>9</td><td>2nd</td><td>12</td></tr> <tr><td>10</td><td>3rd</td><td>15</td></tr> <tr><td>9</td><td>4th</td><td>13</td></tr> <tr><td>—</td><td></td><td></td></tr> </table>	17	1st	8	9	2nd	12	10	3rd	15	9	4th	13	—			
17	1st	8															
9	2nd	12															
10	3rd	15															
9	4th	13															
—																	

得点経過



BOXスコア

TEAM A		七尾市立七尾中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	二艘舟 沙奈 (CAP)	×	2	0	1	0	3	
5	川島 里湖	DNP	0	0	0	0	0	
6	澤 優葉	×	6	0	3	0	1	
7	小林 きあら	×	22	1	9	1	1	
8	渡邊 早彩	DNP	0	0	0	0	0	
9	瀬島 梨咲子	DNP	0	0	0	0	0	
10	谷口 風香	DNP	0	0	0	0	0	
11	田村 恵理	DNP	0	0	0	0	0	
12	杉吉 優花	×	8	0	4	0	1	
13	杉吉 美咲	×	7	1	2	0	3	
14	浜崎 桃華	DNP	0	0	0	0	0	
15	小川 香澄	DNP	0	0	0	0	0	
16	白田 萌果	DNP	0	0	0	0	0	
17	大野 陽依	DNP	0	0	0	0	0	
18	観音 妃織	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	東間 昭一							
合計			45	2	19	1	9	

TEAM B		宇都宮市立陽南中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	佐藤 多伽子 (CAP)	×	31	0	14	3	2	
5	横島 楓華	×	6	0	3	0	0	
6	関 桃菜	×	0	0	0	0	3	
7	福田 萌夏	DNP	0	0	0	0	0	
8	山中 優有	DNP	0	0	0	0	0	
9	大嶋 星空	×	2	0	1	0	1	
10	神山 南帆	×	9	0	4	1	3	
11	伊藤 虹歩	/	0	0	0	0	0	
12	島田 あおい	DNP	0	0	0	0	0	
13	福田 姫和	DNP	0	0	0	0	0	
14	呼子 真洸	/	0	0	0	0	0	
15	高橋 梨奈	DNP	0	0	0	0	0	
16	富澤 玲奈	DNP	0	0	0	0	0	
17	高橋 美紗貴	DNP	0	0	0	0	0	
18	太田 愛	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	増田 富重							
合計			48	0	22	4	9	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

決勝トーナメント1回戦は七尾(石川)と陽南(栃木)の対戦となった。試合開始序盤、高さで勝る陽南はインサイドでのミスマッチを狙う。対する七尾はオープンスタンスで守り、カバーリングで対応する。陽南が攻めあぐねている間に七尾は#7の個人技で次々と得点を重ねる。離されたくない陽南はピックアンドロールから#4のミドルシュートや#12のゴール下での得点で追いつける。2Qに入り、七尾のOffが機能し始める。インサイドプレイヤーをハイポストにおき、ゴール下のスペースを確保、#13のドライブや#6のダイブにあわせて得点する。陽南も#4の個人技で応戦し、七尾26-20陽南で前半を終える。3Qに入り陽南がシュートカウントからのチェンジングDefでハーフラインからダブルチームを仕掛ける。そのDefが七尾ガード陣のミスを誘い、追いつけることに成功。1点差で最終Qを迎える。4Q開始1分陽南#10の得点で陽南がこのゲーム初めてリードを奪う。しかし七尾も#7の個人技からバスケットボールカウントを決めすぐさま再逆転に成功。その後も一進一退の攻防が続く中、残り2分15秒陽南#4がドライブで得たフリースローをきっちり2本決め、再び1点差。立続けに陽南#5がゴール下の難しいシュートを沈め逆転に成功。七尾も#7のドライブなどで得点を試みるが、陽南の高い守りの前に得点することができず、このままゲームセット。両エースがすばらしい活躍をみせ、最後まで緊迫した目が離せない好ゲームだった。